

# くまのこだより



## 丘の上から!!

先月行った「20歳のつどい」の集合写真。平成23年度卒のこどもたちとその保護者、かかわった職員たちです。

卒園したこどもたち(今は大人ですが)に会える瞬間は、私にとって、保育の仕事をしていてよかったと心から思える瞬間でもあります。14年の時を経て、保育園に行ってみようという気持ちになってくれたことが何よりうれしいんです。

当日は、保護者も含め、たくさんの方とお話ししました。共に過ごした時間は、その後歩んだ道は違っていても共通の思い出で再びつながれるものなんですね。14年前と同じ笑顔で「えんちょうせんせー」とハグしてもらったときのぬくもりを忘れないように、これからも目の前のこどもたちに接していくきたいと思います。花房 由美

# あそびとこころ

## そら組



そら組は、今、トランプに夢中です。気の合う友だち同士で誘い合って、ババ抜きをしています。

トランプは、運任せのゲームが多いので、誰とでも楽しめるのがこのあそびの良さです。ただ、相手に自分の気持ちや持っているカードを悟られないようにしたり、誰がジョーカーを持っているのか推測したりするなど、駆け引きが必要になります。あの手この手で考えをめぐらせてている心理戦をしている子どもの姿を見るのが面白いです。年長児ならではのゲーム展開です。

土屋 勇気



# ほし組



ほし組の保育室には、カプラという木製の積み木があります。4月から置いてあるおもちゃですが、最初はうまく積み上げられなかったり、すぐに崩れてしまったりするためか子どもたちが遊んでいる姿はほとんどみられませんでした。しかし、さわっているうち徐々に遊び方、楽しみ方がわかってきたようで、今ではタワーや建物はお手の物です。

友だち同士で作っている姿はもちろん、ひとりで黙々と取り組んでいる姿もあります。作りながら「前はここで崩れたから慎重にな」「こうしたら崩れんよ」と言い合っている姿や息を止めるくらい集中している姿もあります。

子どもたちにとって好きな遊びに夢中になっているときが、最も心が落ち着く時間なのだろうと思います。

原 万理奈

# つき組



ハンカチ落としをしました。ハンカチを置き、一方通行で逃げる、ハンカチを置いた友だちが座っていたところに座る、というようなルールです。ルールをすぐに理解し何度も繰り返し楽しみました。楽しかったようで活動が終わっても友だち同士で繰り返し遊んでいました。

“楽しかったな” “またしたいな” という気持ちが次のあそびにつながります。

友だちと誘い合ってあそびを楽しめるように心が動くあそびの種をまきたくさんしていきます。

青江 仁美

# にじ組



定期的に絵を描く時間を作っています。にじ組になってからの数か月は紙に色がついていく様子やクレヨンで描いている時にコンコンコン！シャ～という音がなることを楽しんでいたように思います。しかし、最近はこどもたちが頭の中で想像したもの描いている姿がよく見られるようになってきました。何を描いたのか聞くとおばけやお父さんやお母さんの顔、にじなどさまざまな答えが返ってきます。おばけがブームだった時はこどもたちによってさまざまなおばけが完成！おばけの大きさや形、目の個数などでその子はどのようなおばけをイメージしながら描いているのか知ることができとても面白かったです。

こどもたちが思ったことや感じたことを自由に表現できるようにこれからもしっかりと寄り添っていきたいです。

下山 静菜



## ゆき組



テラスへ遊びに出かけると洗濯物が干してありました。一人の子がその中に隠れて「いないよ」と言っているのを聞いて、数人の子が隠れ始めました。保育者が「もういいかい」と言うと「もういいよ」との声が。そっと覗くと、みんなで顔を見合させて笑顔で笑っている様子がありました。笑い声や「もういいよ」の声から楽しさが伝わってきました。ひとつの遊びを共有して、友だちと心が繋がり楽しんできました。

子どもが見つけた遊びを大人も楽しみ、子どもと繋がり、遊びの輪を広げたいです。

岡村 里恵

## はな組



保育者の膝の上に座り上下に身体を動かすAさん。保育者が「お馬する」と声を掛けると笑顔でうなずき身体を揺らしていました。「おんまはみんな♪」と歌い始めると何ともいい顔で保育者を見ています。自分の思いが通じた喜びが現れています。遊びとこころ(思い)がつながった瞬間です。

岡村 里恵

## 給食室より

前回号につづき簡単に作れるステップ2の朝食をご紹介します！

### ツナとほうれん草のスクランブルエッグ

#### ○材料(4人分)

ツナ缶(油漬け)…小 1 缶



ほうれん草(冷凍)…20g

コーン(冷凍または缶詰)…大さじ2



卵…2 個

#### ○作り方

- ①フライパンにツナ缶を開けます。(ツナの油があるので油を敷かなくてもOK)
- ②ほうれん草、コーンを入れ炒めます。
- ③卵を割り入れ、混ぜながら火を通します。

(参考：食べもの文化 2025. 5 No.615)

## 工事状況



新園舎に壁と窓枠、屋根が出来て、外観が分かるようになりました。

1月は駐車場の制限がありましたがご協力いただきありがとうございました。

